

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

2012年 6月 19日

愛知県知事 殿

提出者

住 所 愛知県知多市北浜町25番地

氏 名 JX日鉱日石エネルギー(株)知多製造所

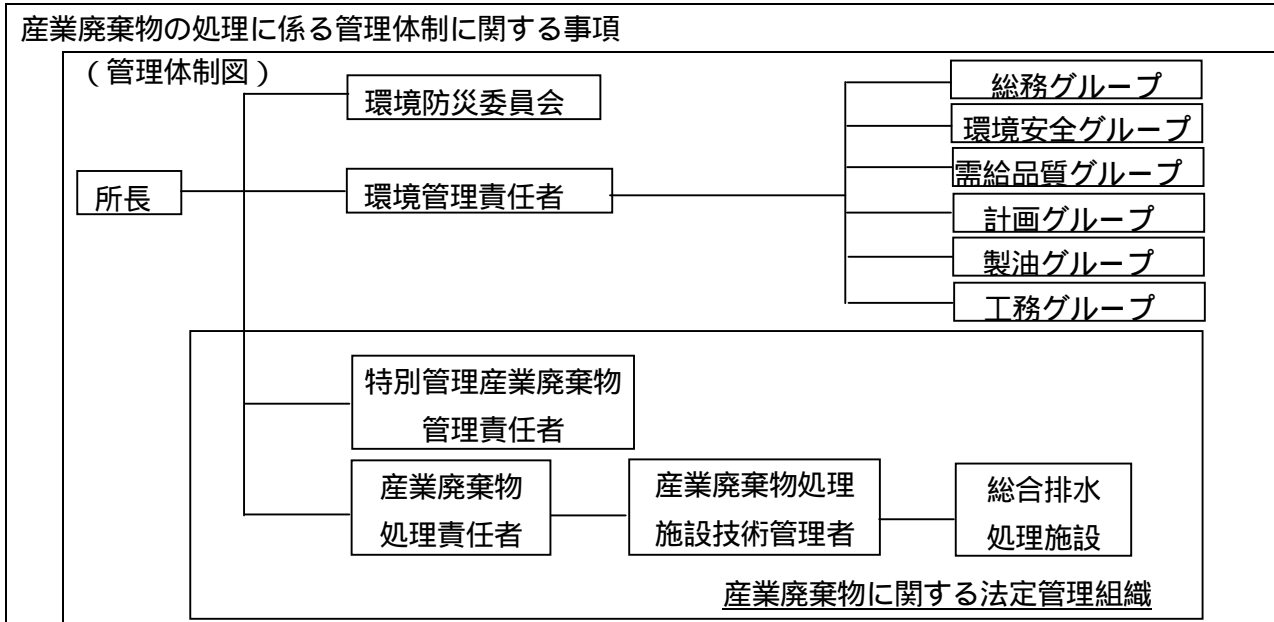
所長 高須 伸二

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0562-32-3212

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	JX日鉱日石エネルギー(株)知多製造所	
事業場の所在地	愛知県知多市北浜町25番地	
計画期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項		
事業の種類	コード17 石油製品・石炭製品製造業	
事業の規模	製造品出荷額 130,060百万円	
従業員数	147名	
産業廃棄物の一連の処理の工程	汚泥(排水汚泥)	焼成/焼却処理後、製鋼原料再資源化
	"(EP灰)	焼成/焼却処理後、セメント原料として再資源化
	"(白土・付-ホ-ル)	セメント原料化処理後、セメント原料として再資源化
	廃プラスチック	破碎/圧縮後、埋立、焼却/溶融後、再資源化
	木くず	破碎後、肥料化又はチップ燃料として再資源化
	廃油	焼却/溶融処理
	燃え殻	焼却・埋立処理
	ガラス及び陶磁器屑(ケイカ)	乾燥処理
	混合物(金属・ガラス屑/蛍光灯)	選別後、再資源化
	ガラス及び陶磁器屑	埋立処理
	金属屑(有価物)	有価物として再生資源化



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

現状	【前年度（ 23年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙 - 1 の通り	
	排 出 量	”	
	(これまでに実施した取組) ・タンクスラッジ、金属スクラップ、有用な金属等を含む廃触媒等について、有価物としての再利用を継続的に実施し排出量の削減に努めている。		
計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙 1 のとおり	
	排 出 量	”	
	(今後実施する予定の取組) ・引き続き、有価物としての再利用を推進し、廃棄物の排出抑制に努める。		

産業廃棄物の分別に関する事項

現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 汚泥、廃プラ、木屑、ガム・金属屑、金属屑はそれぞれに分別し保管している
計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ガラス陶磁器屑について、埋立になっている部分を再資源化できる業者を探す。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 特になし		
計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 特になし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
現状	【前年度（ 23 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥（排水汚泥）	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	1,789 t	t
	（これまでに実施した取組） ・自社で脱水を行い、中間処理業者へ搬出し焼却処理で減量化を行っている。		
計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥（排水汚泥）	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	1,789 t	t
	（今後実施する予定の取組） ・継続して実施する		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 実施していない		
計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 実施予定なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
現状	【前年度（ 23 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり	
	全処理委託量	〃	t
	優良認定処理業者への処理委託量	〃	t
	再生利用業者への処理委託量	〃	t
	認定熱回収業者への処理委託量	〃	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	〃	t
	（これまでに実施した取組） ・がれき類（ケイカル）を埋立していた処分業者から製鋼原料化する業者へ変更を行い、最終処分の削減を図った。		

計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり	
	全処理委託量	〃	t
	優良認定処理業者への処理委託量	〃	t
	再生利用業者への処理委託量	〃	t
	認定熱回収業者への処理委託量	〃	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	〃	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続して再資源化施設を有する処理業者の開拓を行い、最終処分の削減を図る。 ・認定熱回収業者・優良認定処理業者を選定する。 ・埋立になっているガラス陶磁器類の処理可能な中間処理業者を開拓し最終処分の削減を図る。 		
事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) 欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) 欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) 欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「 」を記入すること。
- 7 欄は記入しないこと。

様式第二号の八の別紙 1

23年度の実績 及び 24年度の目標「産業廃棄物の排出の抑制に関する事項」(実績)

(単位：t/年)

項 目	産業廃棄物の種類 (名称)	汚泥	ばいじん	汚泥	汚泥	廃プラスチック	
		E P 灰	E P 灰	排水処理汚泥	(その他)		
	排出量	436	12	1952	256	25	
項 目	産業廃棄物の種類 (名称)	ガラス屑及び陶磁器屑	木屑	混合物	混合物	がれき類	
		(保温材)	(廃パレット)	(蛍光灯)	(牛脂・木屑)	(保温材)	
	排出量	128	21	1	1	1	
項 目	産業廃棄物の種類 (名称)	廃アルカリ	廃油	鉄くず			合 計
	排出量	1	7	201			3042

様式第二号の八の別紙 1

23年度の実績 及び 24年度の目標「産業廃棄物の排出の抑制に関する事項」(計画)

(単位：t/年)

項 目	産業廃棄物の種類 (名称)	汚泥	ばいじん	汚泥	汚泥	廃プラスチック	
		E P 灰	E P 灰	排水処理汚泥	(その他)		
	排出量	436	12	1952	256	25	
項 目	産業廃棄物の種類 (名称)	ガラス屑及び陶磁器屑 (保温材)	木屑 (廃パレット)	混合物 (蛍光灯)	廃油	鉄くず	合 計
	排出量	128	21	1	7	201	

23年度の実績 及び 24年度の目標「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」(実績)

(単位: t / 年)

項 目	産業廃棄物の種類 (名称)	汚泥	ばいじん	汚泥	汚泥	廃プラスチック
		EP灰	EP灰	排水処理汚泥	(その他)	
全処理委託量		436	12	163	256	25
優良認定処理業者への処理委託量						
再生利用業者への処理委託量		436	12	107	256	25
認定熱回収業者への処理委託量						
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量				56		
項 目	産業廃棄物の種類 (名称)	ガラス屑及び陶磁器屑	木屑	混合物	混合物	がれき類
		(保温材)	(廃パレット)	(蛍光灯)	(牛脂・木屑)	(保温材)
全処理委託量		128	21	1	1	1
優良認定処理業者への処理委託量						
再生利用業者への処理委託量		128	21	1	1	
認定熱回収業者への処理委託量						
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量						

(単位：t / 年)

項 目	産業廃棄物の種類 (名称)	廃アルカリ	廃油	鉄くず			合 計
	全処理委託量	1	7	201			1253
	優良認定処理業者への処理委託量						
	再生利用業者への処理委託量	1	7	201			
	認定熱回収業者への処理委託量						
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量						

23年度の実績 及び 24年度の目標「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」(計画)

(単位: t / 年)

項 目	産業廃棄物の種類 (名称)	汚泥	ばいじん	汚泥	汚泥	廃プラスチック	
		EP灰	EP灰	排水処理汚泥	(その他)		
全処理委託量		436	12	163	256	25	
優良認定処理業者への処理委託量							
再生利用業者への処理委託量		436	12	107	256	25	
認定熱回収業者への処理委託量							
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量				56			
項 目	産業廃棄物の種類 (名称)	ガラス屑及び陶磁器屑	木屑	混合物	廃油	鉄くず	合 計
		(保温材)	(廃パレット)	(蛍光灯)			
全処理委託量		128	21	1	7	201	1250
優良認定処理業者への処理委託量							
再生利用業者への処理委託量		128	21	1	7	201	
認定熱回収業者への処理委託量							
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量							